



# 日用品、美容商品等と皮膚病

医薬品、食品・飲料水、衣料品などの日用品は、安全性の高いものが流通していますが、誤った使い方や体質等により皮膚に健康被害を及ぼすことがあります。いろいろなトラブルを集めてみました。皮膚の異常に気づいたら皮膚科専門医にご相談ください。

## やけど

### 化学熱傷



虫刺されにアンモニアを湿布した

### 低温熱傷



使い捨てカイロ



フッ化水素含有の車窓清掃剤を使用



暖房便座



岩盤浴による火だこ

## かぶれ



湿布薬 (モーラステープ®など) による日光皮膚炎



消毒剤 (イソジン®) かぶれ



処方された保湿剤 (ヒルドイドローション®など) によるかぶれ



ポケットに入れたスマホによるかぶれ



毛染め皮膚炎 顔全体が腫れます

## 感染症



家庭用磁気治療器 (ピップエレキバン®など) による白癬



吸湿発熱ウェア (ヒートテック®など) によるマラセチア毛包炎

### 創傷被覆材 (キズパワーパッド®など) の誤使用



とびひが拡大し悪化した



汚いキズがより深くなった

## 飲食による反応性皮膚症



しいたけ皮膚炎



野菜ジュースの過剰摂取による柑皮症



清涼飲料水による固定薬疹 (トニックウォーター: キニーネ類似物質含有)

## ダイエット



急激なダイエットによるかゆみ (色素性痒疹)

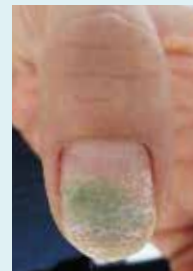


装着時 器具裏面 腹筋トレーニング器具の長時間使用による皮膚炎

## 美容・エステ関係



シミをエステで高周波施術後のトラブル



つけ爪によるグリーンネイル (緑膿菌感染)



ピアスによるケロイド

いい ひふ 11月12日は皮膚の日です